

品質管理等に係る試験依頼取扱規程

改正案	現行
<p data-bbox="507 262 1071 300">品質管理等に係る試験依頼取扱規程</p> <p data-bbox="694 321 1302 390">制定 平成20年5月1日 <u>最終改正 平成26年12月25日 規程第5号</u></p> <p data-bbox="145 470 409 504">第1条～第6条（略）</p> <p data-bbox="225 546 314 575">附 則</p> <p data-bbox="145 581 1397 762">1 この規程は、平成20年5月1日から施行する。 2 品質管理等に係る依頼試験規程（制定 平成13年1月1日）及び防災製品等の品質管理等に係る依頼試験規程（制定 昭和49年9月1日）は、廃止する。 ただし、品質管理等に係る依頼試験規程第6条の規定及びこの規程の施行前に受付けた試験については、なお従前の規程によるものとする。</p> <p data-bbox="225 768 314 798">附 則</p> <p data-bbox="145 804 1205 875">1 この規程は、平成20年9月16日から施行する。 2 この規程の施行前に受付けた試験については、なお従前の規程によるものとする。</p> <p data-bbox="225 882 314 911">附 則</p> <p data-bbox="175 917 795 947">この規程は、平成21年10月1日から施行する。</p> <p data-bbox="225 953 314 982">附 則</p> <p data-bbox="175 989 768 1018">この規程は、平成22年9月1日から施行する。</p> <p data-bbox="225 1024 314 1054">附 則</p> <p data-bbox="175 1060 768 1089">この規程は、平成23年9月1日から施行する。</p> <p data-bbox="225 1096 314 1125">附 則</p> <p data-bbox="175 1131 768 1161">この規程は、平成24年6月1日から施行する。</p> <p data-bbox="225 1167 314 1197">附 則</p> <p data-bbox="175 1203 795 1232">この規程は、平成24年9月13日から施行する。</p> <p data-bbox="225 1239 314 1268">附 則</p> <p data-bbox="175 1274 768 1304">この規程は、平成25年9月1日から施行する。</p> <p data-bbox="225 1310 314 1339">附 則</p> <p data-bbox="175 1346 768 1375">この規程は、平成27年2月1日から施行する。</p>	<p data-bbox="1828 262 2392 300">品質管理等に係る試験依頼取扱規程</p> <p data-bbox="2015 321 2594 390">制定 平成20年5月1日 <u>最終改正 平成25年8月20日 規程第5号</u></p> <p data-bbox="1469 470 1733 504">第1条～第6条（略）</p> <p data-bbox="1549 546 1638 575">附 則</p> <p data-bbox="1469 581 2721 762">1 この規程は、平成20年5月1日から施行する。 2 品質管理等に係る依頼試験規程（制定 平成13年1月1日）及び防災製品等の品質管理等に係る依頼試験規程（制定 昭和49年9月1日）は、廃止する。 ただし、品質管理等に係る依頼試験規程第6条の規定及びこの規程の施行前に受付けた試験については、なお従前の規程によるものとする。</p> <p data-bbox="1549 768 1638 798">附 則</p> <p data-bbox="1469 804 2528 875">1 この規程は、平成20年9月16日から施行する。 2 この規程の施行前に受付けた試験については、なお従前の規程によるものとする。</p> <p data-bbox="1549 882 1638 911">附 則</p> <p data-bbox="1498 917 2119 947">この規程は、平成21年10月1日から施行する。</p> <p data-bbox="1549 953 1638 982">附 則</p> <p data-bbox="1498 989 2089 1018">この規程は、平成22年9月1日から施行する。</p> <p data-bbox="1549 1024 1638 1054">附 則</p> <p data-bbox="1498 1060 2089 1089">この規程は、平成23年9月1日から施行する。</p> <p data-bbox="1549 1096 1638 1125">附 則</p> <p data-bbox="1498 1131 2089 1161">この規程は、平成24年6月1日から施行する。</p> <p data-bbox="1549 1167 1638 1197">附 則</p> <p data-bbox="1498 1203 2119 1232">この規程は、平成24年9月13日から施行する。</p> <p data-bbox="1549 1239 1638 1268">附 則</p> <p data-bbox="1498 1274 2089 1304">この規程は、平成25年9月1日から施行する。</p>

品質管理等に係る試験依頼取扱規程の申請様式類

改正案

現行

別記様式第10

防災製品の品質管理等に係る試験依頼書

(防火服、防火服表地、活動服及び作業服を除く)

年 月 日

公益財団法人 日本防災協会 理事長 殿

依頼者
〒住所

氏名 (法人の場合は、名称及び代表者氏名)

担当者
〒住所

氏名

TEL

FAX

事業所番号

*「試料明細」欄に記入要領を示した。
*「手数料納入方法」は、銀行振込以外に希に現金のケースがあり、その他()ではなく物品関係の様式同様「現金」とした。

品質管理等に係る試験依頼取扱規程第2条第2項の規定に基づき、次のとおり防災性能試験等を依頼します。

試験依頼の目的	1 品質管理 (自社試験) のための性能試験 2 防災製品の製造又は開発のための性能確認 3 使用中又は市販中の防災製品の性能確認 4 暫定的又は期間限定で使用する防災製品の性能確認 5 使用者又は使用しようとするものが依頼する当該防災製品の性能確認		
防災製品の種類	商品名 (銘柄)		
製品番号	製造会社名		
製造ロット番号	(生産国名)	()	
防災薬剤名	別記様式第5 防災薬剤成分表に記載のとおり	毒性審査コード	

試料明細

素材・混用率/表面加工/組織/番手・密度/質量 (g/m²) 等を記入すること

手数料費目	点数	金額	備考
防災性能試験			

手数料納入方法	銀行振込・現金	納入金額(消費税込)	円
※ 受付日	年 月 日	※ 受付番号	号

- 注 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 製品番号を取得しているものは、防災薬剤成分表の提出を省略できる。
3 「製造ロット番号」欄には、製造日又は入荷日を記入してもよい。
4 製造会社が日本以外の場合は、生産国名を()内に記入すること。
5 「試料明細」欄が不足する場合は、別紙に追加記入すること。
6 試験後の試料の返却を希望する場合、「備考」欄にその旨記入すること。
7 「手数料費目」欄は、該当する費目について記入すること。
8 ※印欄は、記入しないこと。

別記様式第10

防災製品の品質管理等に係る試験依頼書

(防火服、防火服表地、活動服及び作業服を除く)

年 月 日

公益財団法人 日本防災協会 理事長 殿

依頼者
〒住所

氏名 (法人の場合は、名称及び代表者氏名)

担当者
〒住所

氏名

TEL

FAX

事業所番号

品質管理等に係る試験依頼取扱規程第2条第2項の規定に基づき、次のとおり防災性能試験等を依頼します。

試験依頼の目的	1 品質管理 (自社試験) のための性能試験 2 防災製品の製造又は開発のための性能確認 3 使用中又は市販中の防災製品の性能確認 4 暫定的又は期間限定で使用する防災製品の性能確認 5 使用者又は使用しようとするものが依頼する当該防災製品の性能確認		
防災製品の種類	商品名 (銘柄)		
製品番号	製造会社名		
製造ロット番号	(生産国名)	()	
防災薬剤名	別記様式第5 防災薬剤成分表に記載のとおり	毒性審査コード	

試料明細

手数料費目	点数	金額	備考
防災性能試験			

手数料納入方法	銀行振込・その他()	納入金額(消費税込)	円
※ 受付日	年 月 日	※ 受付番号	号

- 注 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 製品番号を取得しているものは、防災薬剤成分表の提出を省略できる。
3 「製造ロット番号」欄には、製造日又は入荷日を記入してもよい。
4 製造会社が日本以外の場合は、生産国名を()内に記入すること。
5 「試料明細」欄が不足する場合は、別紙に追加記入すること。
6 試験後の試料の返却を希望する場合、「備考」欄にその旨記入すること。
7 「手数料費目」欄は、該当する費目について記入すること。
8 ※印欄は、記入しないこと。

改正案

別記様式第12(その1)

防災製品の品質管理等に係る試験依頼書

(活動服)

年 月 日

公益財団法人 日本防災協会 理事長 殿

依頼者
〒住所

氏名 (法人の場合は、名称及び代表者氏名)

㊟

担当者
〒住所

氏名

TEL

FAX

事業所番号

* 防災性等性能試験の洗たく前処理について生地によって水洗い洗たく回数が5回と50回があることを示した。
* 「手数料納入方法」は、銀行振込以外に希に現金のケースがあり、その他()ではなく物品関係の様式同様「現金」とした。

品質管理等に係る試験依頼取扱規程第2条第2項の規定に基づき、次のとおり防災性能試験等を依頼します。

試験依頼の目的	1 品質管理(自社試験)のための性能試験 2 防災製品の製造又は開発のための性能確認 3 使用中又は市販中の防災製品の性能確認 4 使用者又は使用しようとするものが依頼する当該防災製品の性能確認		
防災製品の種類		商品名 (銘柄)	
製品番号		製造会社名 (生産国名)	()
製造ロット番号			
防災薬剤名	別記様式第5防災薬剤成分表に記載のとおり	毒性審査コード	

手数料費目	点数	金額	備考
水洗い洗たく □5回 □50回			
防災性			
限界酸素指数			
耐熱性			
引張強さ			
引裂強さ			
耐電性			

手数料納入方法	銀行振込・現金	納入金額(消費税込)	円
※受付日	年 月 日	※受付番号	号

- 注 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 製品番号を取得しているものは、防災薬剤成分表の提出を省略できる。
3 「製造ロット番号」欄には、製造日又は入荷日を記入してもよい。
4 製造会社が日本以外の場合は、生産国名を()内に記入すること。
5 試験後の試料の返却を希望する場合、「備考」欄にその旨記入すること。
6 「手数料費目」欄は、該当する費目について記入すること。
7 ※印欄は、記入しないこと。

現行

別記様式第12(その1)

防災製品の品質管理等に係る試験依頼書

(活動服)

年 月 日

公益財団法人 日本防災協会 理事長 殿

依頼者
〒住所

氏名 (法人の場合は、名称及び代表者氏名)

㊟

担当者
〒住所

氏名

TEL

FAX

事業所番号

品質管理等に係る試験依頼取扱規程第2条第2項の規定に基づき、次のとおり防災性能試験等を依頼します。

試験依頼の目的	1 品質管理(自社試験)のための性能試験 2 防災製品の製造又は開発のための性能確認 3 使用中又は市販中の防災製品の性能確認 4 使用者又は使用しようとするものが依頼する当該防災製品の性能確認		
防災製品の種類		商品名 (銘柄)	
製品番号		製造会社名 (生産国名)	()
製造ロット番号			
防災薬剤名	別記様式第5防災薬剤成分表に記載のとおり	毒性審査コード	

手数料費目	点数	金額	備考
水洗い洗たく(回)			
防災性			
限界酸素指数			
耐熱性			
引張強さ			
引裂強さ			
耐電性			

手数料納入方法	銀行振込・その他()	納入金額(消費税込)	円
※受付日	年 月 日	※受付番号	号

- 注 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 製品番号を取得しているものは、防災薬剤成分表の提出を省略できる。
3 「製造ロット番号」欄には、製造日又は入荷日を記入してもよい。
4 製造会社が日本以外の場合は、生産国名を()内に記入すること。
5 試験後の試料の返却を希望する場合、「備考」欄にその旨記入すること。
6 「手数料費目」欄は、該当する費目について記入すること。
7 ※印欄は、記入しないこと。

改正案

別記様式第13（その1）

防災製品の品質管理等に係る試験依頼書

（作業服）

年 月 日

公益財団法人 日本防災協会 理事長 殿

依頼者
〒住所

氏名（法人の場合は、名称及び代表者氏名）

印

担当者
〒住所

氏名

TEL

FAX

事業所番号

* 防災性等性能試験の洗たく前処理について生地によって水洗い洗たく回数が5回と50回があることを示した。
* 「手数料納入方法」は、銀行振込以外に希に現金のケースがあり、その他（ ）ではなく物品関係の様式同様「現金」とした。

品質管理等に係る試験依頼取扱規程第2条第2項の規定に基づき、次のとおり防災性能試験等を依頼します。

試験依頼の目的	1 品質管理（自社試験）のための性能試験 2 防災製品の製造又は開発のための性能確認 3 使用中又は市販中の防災製品の性能確認 4 使用者又は使用しようとするものが依頼する当該防災製品の性能確認		
防災製品の種類		商品名 （銘柄）	
製品番号		製造会社名 （生産国名）	（ ）
製造ロット番号			
防災薬剤名	別記様式第5防災薬剤成分表に記載のとおり	毒性審査コード	

手数料費目	点数	金額	備考
水洗い洗たく □5回 □50回			
防災性			
耐熱性			
引張強さ			
引裂強さ			
破裂強さ			
帯電性			

手数料納入方法	銀行振込・現金	納入金額(消費税込)	円
※ 受付日	年 月 日	※ 受付番号	号

- 注 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 製品番号を取得しているものは、防災薬剤成分表の提出を省略できる。
3 「製造ロット番号」欄には、製造日又は入荷日を記入してもよい。
4 製造会社が日本以外の場合は、生産国名を（ ）内に記入すること。
5 試験後の試料の返却を希望する場合、「備考」欄にその旨記入すること。
6 「手数料費目」欄は、該当する費目について記入すること。
7 ※印欄は、記入しないこと。

現行

別記様式第13（その1）

防災製品の品質管理等に係る試験依頼書

（作業服）

年 月 日

公益財団法人 日本防災協会 理事長 殿

依頼者
〒住所

氏名（法人の場合は、名称及び代表者氏名）

印

担当者
〒住所

氏名

TEL

FAX

事業所番号

品質管理等に係る試験依頼取扱規程第2条第2項の規定に基づき、次のとおり防災性能試験等を依頼します。

試験依頼の目的	1 品質管理（自社試験）のための性能試験 2 防災製品の製造又は開発のための性能確認 3 使用中又は市販中の防災製品の性能確認 4 使用者又は使用しようとするものが依頼する当該防災製品の性能確認		
防災製品の種類		商品名 （銘柄）	
製品番号		製造会社名 （生産国名）	（ ）
製造ロット番号			
防災薬剤名	別記様式第5防災薬剤成分表に記載のとおり	毒性審査コード	

手数料費目	点数	金額	備考
水洗い洗たく（回）			
防災性			
耐熱性			
引張強さ			
引裂強さ			
破裂強さ			
帯電性			

手数料納入方法	銀行振込・その他（ ）	納入金額(消費税込)	円
※ 受付日	年 月 日	※ 受付番号	号

- 注 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 製品番号を取得しているものは、防災薬剤成分表の提出を省略できる。
3 「製造ロット番号」欄には、製造日又は入荷日を記入してもよい。
4 製造会社が日本以外の場合は、生産国名を（ ）内に記入すること。
5 試験後の試料の返却を希望する場合、「備考」欄にその旨記入すること。
6 「手数料費目」欄は、該当する費目について記入すること。
7 ※印欄は、記入しないこと。

別記様式第14

品質管理等に係る試験依頼書

(防災物品及び防災製品に該当しないもの)

年 月 日

公益財団法人 日本防災協会 理事長 殿

依頼者
〒住所

氏名 (法人の場合は、名称及び代表者氏名)

㊞

担当者
〒住所

氏名

TEL

FAX

*「試料明細」欄に記入要領を示した。
*「手数料納入方法」は、銀行振込以外に希に現金のケースがあり、その他()ではなく物品関係の様式同様「現金」とした。

品質管理等に係る試験依頼取扱規程第2条第3項の規定に基づき、次のとおり防災性能試験等を依頼します。

試験依頼の目的			
製品の種類		商品名又は銘柄	
製造会社名 (生産国名)	()	製造ロット番号	
		防災薬剤名	別記様式第5防災薬剤成分表に記載のとおり

試料明細

素材・混用率/表面加工/組織/番手・密度/質量 (g/m²) 等を記入すること

手数料費目	点数	金額	備考
防災性能試験			

手数料納入方法	銀行振込・現金	納入金額(消費税込)	円
※ 受付日	年 月 日	※ 受付番号	号

- 注 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 製造会社が日本以外の場合は、生産国名を()内に記入すること。
3 「製造ロット番号」欄には、製造日又は入荷日を記入してもよい。
4 「試料明細」欄が不足する場合は、別紙に追加記入すること。
5 試験後の試料の返却を希望する場合、「備考」欄にその旨記入すること。
6 「手数料費目」欄は、該当する費目について記入すること。
7 ※印欄は、記入しないこと。

別記様式第14

品質管理等に係る試験依頼書

(防災物品及び防災製品に該当しないもの)

年 月 日

公益財団法人 日本防災協会 理事長 殿

依頼者
〒住所

氏名 (法人の場合は、名称及び代表者氏名)

㊞

担当者
〒住所

氏名

TEL

FAX

品質管理等に係る試験依頼取扱規程第2条第3項の規定に基づき、次のとおり防災性能試験等を依頼します。

試験依頼の目的			
製品の種類		商品名又は銘柄	
製造会社名 (生産国名)	()	製造ロット番号	
		防災薬剤名	別記様式第5防災薬剤成分表に記載のとおり

試料明細

手数料費目	点数	金額	備考
防災性能試験			

手数料納入方法	銀行振込・その他()	納入金額(消費税込)	円
※ 受付日	年 月 日	※ 受付番号	号

- 注 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 製造会社が日本以外の場合は、生産国名を()内に記入すること。
3 「製造ロット番号」欄には、製造日又は入荷日を記入してもよい。
4 「試料明細」欄が不足する場合は、別紙に追加記入すること。
5 試験後の試料の返却を希望する場合、「備考」欄にその旨記入すること。
6 「手数料費目」欄は、該当する費目について記入すること。
7 ※印欄は、記入しないこと。

別記様式第5

消炎薬剤成分表

<u>消炎薬剤の商品名</u>	
-----------------	--

区分	化学名	組成 (%)	備考
主成分	<div style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;"> * 誤解が甚だしい「商品名又は銘柄」欄を「消炎薬剤の商品名」とした。 * 「不純物」を認定規程の消炎薬剤成分表同様「その他の成分」とした。 </div>		
その他の成分			
備考			

注 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

別記様式第5

消炎薬剤成分表

<u>商品名又は銘柄</u>	
----------------	--

区分	化学名	組成 (%)	備考
主成分			
不純物			
備考			

注 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

別紙2

依頼書に添付する試料

防災製品の性能試験規程の基準を準用するもの

1～15 省略

1.6 防火服及び防火服表地

(1) 防火服のすべての試験の場合 各層4.5㎡以上(幅なりで、かつ外層からの順番、表裏、経糸方向を明示したもの)
 縫い糸 (長さ15cm以上) 1g以上
 再帰性反射材 30cm以上
 リストレット①丸編みのもの 30cm以上

* 防火服の各試験、防火服表地の各試験の場合の試験試料について補足した。

②縦22cm以上、横18cm以上 3体
 縦18cm以上、横22cm以上 3体
 (ただし、寸法が足りない場合は、縫い糸で両端を縫製したもの)

(2) 防火服の各試験の場合(防火服を構成する各層を組み合わせたものとして)
 洗たく収縮率(試料の洗濯時に測定する) 各層1.5㎡程度(幅なり、表裏、経糸方向を明示したもの)

防火性 22cm×18cm×6組(縦・横2方向を各3組)
 ただし、裏面が暴露する場合は12組(縦・横2方向を各6組)
 リストレット 縦22cm以上、横18cm以上 3体
 縦18cm以上、横22cm以上 3体
 (ただし、寸法が足りない場合は、縫い糸で両端を縫製したもの)

熱伝達性(火炎暴露) 14cm×14cm×3組
 熱伝達性(放射熱暴露) 縦23cm×横7cm×3組
 耐水性 (測定対象層の素材) 15cm×15cm×5体
 耐熱性 37.5cm×37.5cm×1組

(縫い糸 長さ15cm以上) 1g以上、(再帰性反射材) 30cm以上
 及び(リストレット) 30cm以上

液体化学薬品浸透性 36cm×23.5cm×24組
 (縦・横2方向×4薬品用を各3枚)

(3) 防火服表地及び防火服の表地のすべての試験の場合 3㎡以上(幅なりで、かつ表裏、経糸方向を明示したもの)

別紙2

依頼書に添付する試料

防災製品の性能試験規程の基準を準用するもの

1～15 省略

1.6 防火服及び防火服表地

(1) 防火服のすべての試験の場合 各層4.5㎡以上(幅なりで、かつ外層からの順番、表裏、経糸方向を明示したもの)
 縫い糸 (長さ15cm以上) 1g以上
 再帰性反射材 30cm以上
 リストレット①丸編みのもの 30cm以上

②縦22cm以上、横18cm以上 3体
 縦18cm以上、横22cm以上 3体
 (ただし、寸法が足りない場合は、縫い糸で両端を縫製したもの)

(2) 防火服の各試験の場合(防火服を構成する各層を組み合わせたものとして)
 洗たく収縮率(試料の洗濯時に測定する) 各層1.5㎡程度(幅なり)

防火性 22cm×18cm×6組(縦・横2方向を各3組)
 ただし、裏面が暴露する場合は12組(縦・横2方向を各6組)
 リストレット 縦22cm以上、横18cm以上 3体
 縦18cm以上、横22cm以上 3体
 (ただし、寸法が足りない場合は、縫い糸で両端を縫製したもの)

熱伝達性(火炎暴露) 14cm×14cm×3組
 熱伝達性(放射熱暴露) 縦23cm×横7cm×3組
 耐水性 (測定対象層の素材) 15cm×15cm×5体
 耐熱性 37.5cm×37.5cm×1組

(縫い糸 長さ15cm以上) 1g以上、(再帰性反射材) 30cm以上
 及び(リストレット) 30cm以上

液体化学薬品浸透性 36cm×23.5cm×24組
 (縦・横2方向×4薬品用を各3枚)

(3) 防火服表地及び防火服の表地のすべての試験の場合 3㎡以上(幅なりで、かつ表裏、経糸方向を明示したもの)

改正案

現行

(4) 防火服表地及び防火服の表地の各試験の場合	
洗たく収縮率 (試料の洗たく時に測定する)	1. 5㎡程度 (幅なり、 <u>表裏、経糸方向を明示したもの</u>)
防炎性	22cm × 18cm × 6体 (縦・横2方向を各3体)
引張強さ (放射熱暴露前又は後)	5. 5cm × 30cm × 10体 (縦・横2方向を各5体)
引裂強さ	10cm × 25cm × 10体 (縦・横2方向を各5体)
表面湿潤性	17cm × 17cm × 3体
帯電性	25cm × 35cm × 6体 (縦・横2方向を各3体)

(4) 防火服表地及び防火服の表地の各試験の場合	
洗たく収縮率 (試料の洗たく時に測定する)	1. 5㎡程度 (幅なり _____)
防炎性	22cm × 18cm × 6体 (縦・横2方向を各3体)
引張強さ (放射熱暴露前又は後)	5. 5cm × 30cm × 10体 (縦・横2方向を各5体)
引裂強さ	10cm × 25cm × 10体 (縦・横2方向を各5体)
表面湿潤性	17cm × 17cm × 3体
帯電性	25cm × 35cm × 6体 (縦・横2方向を各3体)

1.7 活動服	
(1) 活動服のすべての試験の場合	3㎡以上 (幅なりで、かつ表裏、経糸方向を明示したもの)
(2) 活動服の各試験の場合	
<u>水洗い洗たく処理後以下の各試験を行う</u>	<u>1. 5㎡程度 (幅なり、表裏、 経糸方向を明示したもの)</u>
防炎性	9cm × 25.4cm × 6枚 (縦・横2方向を各3体)
限界酸素指数	16cm × 7cm × 3枚 (縦2体、横1体)
耐熱性	37.5cm × 37.5cm × 1体
引張強さ	5.5cm × 30cm × 6枚 (縦・横2方向を各3体)
引裂強さ	10cm × 25cm × 6枚 (縦・横2方向を各3体)
帯電性	25cm × 35cm × 6枚 (縦・横2方向を各3体)
1.8 災害用間仕切り等 (天地方向の縦29cm、横19cm、厚み原寸のもの)	
(1) 表面A Bが同一の場合	3体
(2) 表面A Bが異なる場合	6体

* 活動服の各試験の場合、その前に行う水洗い洗たく処理に必要な添付試料について追記した。

1.7 活動服	
(1) 活動服のすべての試験の場合	3㎡以上 (幅なりで、かつ表裏、経糸方向を明示したもの)
(2) 活動服の各試験の場合	
_____	_____
防炎性	8. 9cm × 25.4cm × 6枚 (縦・横2方向を各3体)
限界酸素指数	16cm × 7cm × 3枚 (縦2体、横1体)
耐熱性	37.5cm × 37.5cm × 1体
引張強さ	5.5cm × 30cm × 6枚 (縦・横2方向を各3体)
引裂強さ	10cm × 25cm × 6枚 (縦・横2方向を各3体)
帯電性	25cm × 35cm × 6枚 (縦・横2方向を各3体)
1.8 災害用間仕切り等 (天地方向の縦29cm、横19cm、厚み原寸のもの)	
(1) 表面A Bが同一の場合	3体
(2) 表面A Bが異なる場合	6体

改正案

現行

19 作業服

(1) 作業服のすべての試験の場合

3 m²以上（幅なりで、かつ表裏、経糸方向を明示したもの）

(2) 作業服の各試験の場合

水洗い洗たく処理後以下の各試験を行う

1. 5 m²程度（幅なり、表裏、経糸方向を明示したもの）

防炎性

* 作業服の各試験の場合、その前に行う水洗い洗たく処理に必要な添付試料について追記した。

22 cm × 18 cm × 6枚
（縦・横2方向を各3体）

耐熱性

5 cm × 37.5 cm × 1体

引張強さ(ニット地を除く。)

5.5 cm × 30 cm × 6枚
（縦・横2方向を各3体）

引裂強さ(ニット地を除く。)

10 cm × 25 cm × 6枚
（縦・横2方向を各3体）

破裂強さ(ニット地に限る。)

15 cm × 15 cm × 5体

帯電性

25 cm × 35 cm × 6枚
（縦・横2方向を各3体）

19 作業服

(1) 作業服のすべての試験の場合

3 m²以上（幅なりで、かつ表裏、経糸方向を明示したもの）

(2) 作業服の各試験の場合

防炎性

22 cm × 18 cm × 6枚
（縦・横2方向を各3体）

耐熱性

37.5 cm × 37.5 cm × 1体

引張強さ(ニット地を除く。)

5.5 cm × 30 cm × 6枚
（縦・横2方向を各3体）

引裂強さ(ニット地を除く。)

10 cm × 25 cm × 6枚
（縦・横2方向を各3体）

破裂強さ(ニット地に限る。)

15 cm × 15 cm × 5体

帯電性

25 cm × 35 cm × 6枚
（縦・横2方向を各3体）